

第1学年	音楽科	使用教材	「中学生の音楽1」・「中学生の器楽」・ミュージックノート
------	-----	------	------------------------------

<学習の目標>

- ・表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、音楽を愛好する心情を育てる。
- ・音楽に対する感性を豊かにし、音楽活動の基礎的な能力を伸ばす。
- ・音楽文化についての理解を深め、豊かな情操を養う。
- ・仲間とともに一つの作品を創り上げる喜びや達成感を味わう。

授業のポイント	・苦手意識を持たず、積極的に授業に取り組むこと。 ・話の内容や指示もよく聞くこと。 ・プリントや楽譜などの配布物はきちんとファイルにとじ、大切に保管しておくこと。 ・提出期限は守ること。 ・恥ずかしがらずに、音楽や言葉、様々な方法で自分や想いを表現すること。 ・途中であきらめずに、できるまで努力すること。
家庭学習について	・日頃から様々な音楽に触れ、感性を磨きましょう。 ・合唱の歌詞を覚えたり、音程を確認したり、自主練習をしましょう。 ・筆記テストに向けて、しっかりと学習に取り組みましょう。
テストについて	・《1学期末考査》放送によるテスト、筆記テスト ・《実技テスト》歌唱

評価の観点	判断基準について
音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、音楽表現をするための基礎的な技術を身につけ、歌唱、器楽、創作で表している。	授業への取り組み 筆記テスト・実技テスト など
音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、音楽表現を工夫し、どのように表すかについて思いや意図をもっている。	授業への取り組み 筆記テスト・実技テスト・実音テスト ワークシートの内容 など
基本的事項を理解し、進んで音楽活動をしようとし、解釈したり価値を考えたりして、よさや美しさを味わって聴いている。また、それらを音楽記号や音楽用語などを使い批評している。	授業への取り組み 鑑賞態度・ワークシート 提出物・筆記テスト・など

<1学期>

月	学習内容	付けさせたい力	課題
4	・オリエンテーション	・教室の使い方や授業の受け方が理解できる。	・ワークシート ・鑑賞文
	・校歌	・積極的に授業に参加することができる。	
	・歌唱「朝の風に」	・クラスの仲間と歌う喜びを、分かち合うことができる。	
5	・歌唱「主は冷たい土の中に」	・正しい音程で歌うことができる。	
		・歌詞の内容や曲想を感じ取って、表現を工夫することができる。	
6	・歌唱「浜辺の歌」	・曲の構成を理解することができる。	
	・器楽「アルトリコーダー」	・リコーダーの構造について理解することができる。	
	「ド・レ・ミ・ファ・ソ」	・息の使い方などに気を付け、美しい音色で演奏することができる。	
7	・合唱コンクールに向けて	・運指を覚え、演奏することができる。	
	・合唱コンクールとは	ト音譜表を読むことができる。	
	・候補曲鑑賞、クラス曲決定	・合唱コンクールについて前向きにとらえようとしている。	
		・それぞれの曲の良さに気づき、クラス曲を真剣に考えることができる。	

<荒牧中学校 研究テーマ>

「自主・自立を促し、主体的に学び活動する生徒の育成 ～言語活動の先にある協同的探究を目指して～」
 合唱やリコーダー演奏を録画することによって、客観的に見たり聞いたりすることができる。そこでの気づきを仲間と交流し、文字で記録することによって、生徒が主体的により良い音楽を創り上げていこうとする態度を育成することができる。